



Wild Adventure いいで W&A 冬キャンプを開催しました



1月31日(土)~2月1日(日)に、いいでワイルド&アドベンチャー冬キャンプを開催。県内各地から30名の小中学生のみなさんに参加していただきました。スノーチューブすべりやもちつき、雪まつりといった活動に加え、今回は新たに「雪板」づくり、「雪板」すべりにも挑戦してもらいました。参加したみなさんからは「いい体験ができた」「全ての活動を楽しめた」という感想に加え「参加者同士の仲を深められた」という感想も多く寄せられるなど、子どもたちの大きな成長が見られた冬キャンプになりました。

1日目(1月31日)



いいで雪まつりの準備をしました。夜が楽しみです。

雪板づくり、炊飯活動を通して「協働」する姿が見られるようになってきました。



いいで雪まつりスタート! 雪灯笼とスウェーデントーチ、花火の幻想的な明かりをみんなで楽しみました。

2日目(2月1日)



最後のプログラムは、みんなでもちつき。

スノーシューハイク・雪板すべり、チューブすべりなど、冬のいいでを思いっきり満喫しました。

今年度最後の主催事業は3・4年生対象のプレキャンプ!
(3月22日開催) 参加、待ってるよ!!

今シーズン「スノーゲレンデ一般解放」を3回実施

「もっとスノーチューブすべりをしたい!」という利用者の皆様の声にお応えし、今年度は事前申し込み等不要の「スノーゲレンデ一般開放デー」を1月17日(土)、2月7日(土)・14日(土)の計3回設定いたしました。回を重ねるごとに利用者が増え、累計して250名以上の皆様にお楽しみいただきました。この企画は来年度も継続し、「雪板」や「そりすべり」「雪遊び」ができるスペースなども開放する方向で検討しています。楽しみにお待ちください。



参加者同士で大連結!!



食堂もゲレンデも大盛況!



冬季も様々な団体さんにご活用いただいています

千倉・飯豊子ども交歓会さん

今回で第52回という長い歴史をもつ千倉(ちくら)・飯豊子ども交歓会で本所を活用していただきました。本所の特性を活かし、さいと(う)焼き、雪遊び、もちつきなど、様々な体験をしていただくことができました。



飯豊町ゲートボール連合会さん

冬季間、週2回ほどのペースで「どろんこ広場」を活用していただいております。練習の他に審判講習会や資格試験なども実施したとのこと。冬のどろんこ広場の活用を、他の団体のみなさんもぜひご検討ください。



令和8年度飯豊少年自然の家運営の重点について

昨年10月より各市町校長会様を、今年1月より各市町教育委員会教育長様を所長が訪問させていただきました。また、2月12日(木)には7名の委員、代理の皆様にご出席いただき、令和7年度山形県飯豊少年自然の家運営懇談会を開催いたしました。貴重なお時間を割いていただいた皆様に改めて心より感謝申し上げます。

それらの機会に、令和8年度の本所の運営において特に力を入れて取り組んでまいりたい項目として、以下の2点についてご説明させていただきました。なお、詳細については次号で詳しくお伝えさせていただきます。

- 本所のもつ人的・物的リソースを活用しながら、管内各校や関係諸機関と連携して児童生徒の健全育成に努める。
⇒人間関係づくりに資するプログラムの開発・提供を行う。



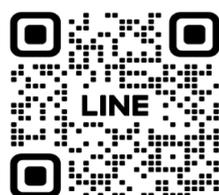
- 本所の体験事業や家族の触れ合い事業を、本来必要としている幼児・児童生徒及び家庭に届ける。
⇒関係諸機関との連携を密にし、情報提供及び受け入れ体制の整備に努める。



所の情報、引き続き発信中 ぜひごらんください



ホームページ



@YIIDESHO



Facebook

いーたんスタンプの種類が増えました。ホームページからダウンロードしてぜひご活用ください。



新スタンプ「そりすべり」

